

図書委員おススメの本

『外科室』（『明治の文学 第8巻 泉鏡花』より）泉鏡花 筑摩書房

昨今、マンガやアニメで名前が知られてきている明治の文豪・泉鏡花の名作です。「殆ど我国の上流社会全体の杞憂に関するべき」手術をその身に受ける貴船伯爵夫人と、医学士・高峰との形容しがたい愛の物語です。文語体で少し読みにくいかもしれませんが、泉鏡花の美しい文章や明治時代の様子なども味わえるので、読んでみてはいかがでしょうか。

『人生リセットボタン』 木本雅彦 PHP 研究所

完璧と潔癖な兄をもつユウト。ある日「マキちゃん」と出会い、リセットボタンを手に入れる。このボタンで自分に都合の悪いことはほとんどリセットして、完璧な人生を目指すのだが…。リセットした代償によって、主人公の人生がどう決定づけられるのか、考えながら読んでみてください。

新聞記事が、力になる。

図書館の新聞をチェックする人が増えてきました。新聞には、各分野に関わる最新ニュースはもちろんのこと、記事に関して各専門家の意見が記載してあります。「この問題をどう考えるべきか？」という問いにも使えるネタが満載！ 新聞読まない人は、ソンしていますよ。

分野別に新聞記事をまとめた雑誌「切り抜き速報」は、「社会版」「教育版」「医療版」があります。目ざとく見つけた方々が、借りて、コピーして、意見をまとめ、小論文や面接に備えています。

保健室～3年棟廊下にも新聞掲示中。
毎日見る習慣、続けていこう！

読書コンクール、

応募ありがとう！

夏休みの1、2年生の課題として読書コンクールを実施しました。今年一番読まれた作品は『君の臍臓を食べたい』（住野よる）でした。

担任・副担任の先生方が全作品を読まれ、感想文・体験記全国コンクール用学校代表作8点が決定しました。他コンクールに応募した皆さんも、挑戦ありがとうございました！

皆さんが書いてくれた全作品442点は、図書館でも読ませていただきます。しばらくお預かりさせていただきますね。

ごぼれ囃

- 「バランスボール!? なんで置いてあるんですか？」
「体幹を鍛える本を読みながら乗りたい！」というリクエストに答えてみました。勢いあまって転がる人や、二人乗りする人も続出！次第にしぼんできています…
- 『ハウルの動く城』は？ 『聲の形』は？
放映日の翌日には、原作搜索隊が出没。
- 『島のエアライン』、これ先生が紹介した本だ！
○『日本人にとって美しさとは何か』～、借りられたか！
○『喜娘』、市立図書館から取り寄せてください。
先生方が紹介された本にも、即、搜索隊が出没します。
- 「もう、新書から逃げません！」
そう、覚悟が大事！2冊目からは好きになる！
- 「冬休みまで76日」、心の支えになります」（始業式後）
10/1 現在、冬休みまで58日。はやいよね。